

KOALAの目的

NPO 法人 KOALA（都市創生交通ネットワーク@関西）は、関西地区の地域文化に根ざした、歩くまちと公共交通中心の環境にやさしい都市を目指して、以下の三点を重点項目として活動しています。キーワードは「ネットワーク」「シームレス」「提案」です。

「ネットワーク」

持続可能な交通にはネットワーク機能の改善が求められますが、交通・環境・まちづくりに関わる諸活動団体との人的ネットワークも不可欠です。各地域での活動から得られた経験・知識を共有することで、相互に活動力を高め合うことが必要です。会員間で情報を共有し、各地域の諸団体との連絡・連携強化を目指しています。

「シームレス」

公共交通の拡充・強化には、シームレス交通の構築が不可欠です。KOALAは、鉄道とバスの相互連携強化、異なる交通事業者間のハード・ソフト両面の結節改善、タクシー、自転車との連携を提言しています。特に、ゾーン運賃制度や運行情報システム等、ソフト面のシステム改善についての提言活動をしています。

次世代都市交通システムの「提案」

関西地区での持続可能なまちづくりを実現するためには次世代公共交通システムの導入が必要です。

特に LRT(新型路面電車・トラム)等の新しい路面公共交通システムの導入可能性についての提言をしています。



スローガンは **有言実行**

KOALAの由来

Kansai Co-Operation Alliance of LRT and Public Transport
for Architecture of Cities
(英語名称の略字)



コアラのようなスローライフの実現を目指し



Kansai co-Operation Alliance
of LRT and public transport
for Architecture of cities

～関西まちづくり交通ネットワークをめざして～



KOALAの活動

関西地区における交通まちづくりのプラットフォームを目指して2007年に任意団体として設立、2013年にNPO法人となりました。現在、約30名の会員で構成され、関西における様々な交通まちづくりに関する活動を行っています。会員は、大学教授、都市交通研究者をはじめ、企業経営者、弁護士、一般会社員、学生等、関西地区全域からのメンバーで活動しています。

シンポジウムの開催

KOALAは、公共交通を活かした持続可能な都市の実現を提言する各種シンポジウムを開催しています。

2008年に、大阪市内にて道路財源を考えるシンポジウムを開催しました。道路特定財源制度の見直しに際し、公共交通中心の財政制度へ改革することを目的としたものです。2010年には、阪堺電車を貸し切り、阪堺線存続問題を考える車内ワークショップ、2014年にはフランスの交通政策に関する講演会を「NPO法人 RACDA大阪・堺」と共催した他、その後、都市交通問題の連続フォーラムを定期的に開催しています。

交通政策に対する調査・提言活動

KOALAの重要な活動の一つは、公共交通政策の検討とその立案による提言活動です。

2008年度より、「京都市公共交通シームレス運賃構想」に取り組みました。シームレス運賃構想とは、異なる交通手段の乗り継ぎ時の初乗り運賃2度払いを撤廃し、ゾーン運賃制度導入により公共交通機関を安価に利用できるようにする京都市、阪急事業者、商店会に改善策の提言を行いました。

2012年には京阪神間を中心に交通バリアフリー問題についてハード、ソフト面の実態調査を実施しました。

2013年には大阪市交通局の民営化問題に関して、利用者目線からの利便性向上と経営効率化の観点から「大阪市交通局の再編に関する意見書」を作成して、大阪市交通局、大阪市、市議会、経済団体等へ提言を行いました。私たちの主張は経営形態の論議の前に、都市交通のあるべき姿を考えようということです。

交通まちづくり活動のプラットフォーム

関西各地の関連団体とのネットワーク強化、全国的な運動との連携もKOALAの重要な活動テーマです。KOALAは、「全国路面電車ネットワーク」に加盟し、全国の交通まちづくり団体との協力関係を構築しています。2009年からは京都・枚方・和歌山・大阪・堺の交通まちづくり団体間での連携体制を発足させ、協働のイベントとして先ず、「和歌山電鉄との意見交換会」を開催し、環境団体「道路環境市民塾」主催のシンポジウム「地球温暖化と地域公共交通」に協賛しました。その後、「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」「全国路面電車サミット」等、全国大会にも代表団を派遣し成果報告を行い、2012年開催の「全国路面電車サミット 大阪・堺大会」には実行委員会に参画して大会を運営しました。

レクチャーと交流

KOALAでは、全国各地ならびに海外からの研修を受け入れてきました。札幌市にある北海学園大学経済学部浅妻ゼミの地域研修を受け入れ、スウェーデンからの都市交通視察団との交流も図る一方、公共事業、公益事業の諸問題に関わる関係団体とも相互交流しています。

入会のご案内

活動内容は例会、研究会、提言、諸団体との交流まで幅広く、都市交通の利便性向上を最重点課題として取り組んでいます。

＜入会金＞ 一般会員 1,000 円

＜年会費＞ 一般会員 3,000 円 学生会員 2,000 円
団体会員 10,000円

＜賛助会員＞ 3,000円(個人)、10,000円(団体)



お問い合わせ

NPO法人 KOALA

〒560-0024 大阪府豊中市末広町2丁目8番6号

(E-mail) koala.lrt@gmail.com

(HP) <http://new-koala.com>

KOALAの活動詳細は、公式ホームページをご覧ください

2022.09作成